

# 57人最後の会合

## 日本統治時代の親睦会「台北昭和町会」

台湾の日本統治時代(1895~1945年)に、台北市の旧昭和町で暮らした日本人らによる親睦会「台北昭和町会」が6月中旬、最後の会合を千代田区九段北で開いた。旧町民らが毎年集まって交流を深めてきたが、会員の平均年齢も85歳ほどになり、集まるのが難しくなってきたという。最後の会合で会員らは、幼なじみと遊んだ日々を懐かしく思い返しながら、名残を惜しんだ。【鈴木玲子】

6月11日であった会合には57人が参加。現在の住民らも台湾から駆け付け、交流を深めた。現在の住民で旧町民との橋渡しを務めた陳瑩瑩さん(89)は「お役に立ててうれしかった」と語り、同じ女学校に通った厚東洋子さん(88)「横浜市」の再会を喜んだ。戸高力ズさん(91)「千葉市」は「昭和町での日々が一番楽しかった。あのころの思い出が脳裏に焼きついている。私の故郷は昭和町以外に考えられない」と語り郷愁を募らせた。話は弾み、会合は4時間続いた。終わった後も喫茶店で話し続ける多くの会員の姿があった。世話人の一人、丸丸研二さん(86)「葛飾区」は「昭和町育ちの皆様同士、台湾の方々とのつながりは未永く続いてほしい」と



台北昭和町会の会合で記念写真を撮る会員ら。最後の会合には台湾から来日した青田街の住民らも参加した。千代田区九段北で

## 東京で名残惜しむ

本式の木造家屋を建てた。「大学住宅」と呼ばれたこれらの家屋は約100軒にのぼった。ステンドグラスの窓など、和洋折衷のしやれた設計の家が多かった。45年、日本の敗戦で教授らが台湾を引き揚げた後、大学住宅は台湾大学が教員住宅として使われるなど、多くが公的機関の所有になった。旧昭和町の一部は青田街と名を変えた。90年代以降、再開発の波と共に、青田街の老朽化した日本式家屋は次々と解体され、公道を覆うほどに生い茂るガジュマルなど庭の樹木も切り倒された。危機感を感じた高校教諭の游雲霞さんら地域住民は2003年に住民グループを結成。緑の保護と日本式家屋の保存運動を始めた。運動に伴い、旧昭和町時代の様子を調べ始め、当時の町民らを探した。04年、この活動を聞いた旧町民の日本人らが東京で集まり、遠い記憶を手繰り寄せながら、一緒に旧昭和町の住宅地図を作製した。引き揚げ後、学校の同窓会はあっても、台湾の旧町民で集まる場はなかったという。

地図づくりをきっかけに、旧町民らが親睦会「台北昭和町会」を結成。05年から毎年6月に会合を開くようになった。会員は元最高裁判事の園部逸夫さん(88)「渋谷区」ら約130人を数えた。多くが幼なじみ。旧台湾総督府台北第一師範学校付属小学校に通った。思い出話は尽きなかった。青田街には日本式家屋が約30棟残り、保存を求め、古跡などに指定された。足立元彦さん(89)「千葉」は「県立志野市」の旧家もその一つ。「庭にはプールがあって、近所の子供たちがみな泳ぎに来た」と振り返る。戦後は台湾大の著名な学者が暮らした。06年の古跡指定後、現在はレストランとして使われている。13年には、旧付属小創立100周年記念式典に卒業生の一部会員らが出席。青田街も訪れ、今の住民らと交流を深めた。独特の設計を備えた家屋は学術的にも貴重で、保存活動などを通して研究も進み、街の歴史に興味を持つ若者が増えたといい、青田街に住む台湾・中央研究院の黄智慧研究員は「地域でどのように保存、活用していくのか、皆で知恵を出し合っただけでなくていい必要がある」と語る。



青田街に残る日本式家屋を訪れた台北昭和町会の会員と地元住民ら。台北市青田街で2013年

### 交通安全チラシ 利用者宅で配布

デリバリー業者

都内で6月に交通事故死者が急増し、警視庁は7日、宅配しやピザ店など50業者が加盟する「全日本デリバリー業安全運転協議会」(千代田区)と協力し、配達先に事故防止のチラシを配布する取り組みを始めた。

同庁交通総務課によると、都内の交通事故死者は1~5月は51人で月平均は約10人だったが、6月は19人に急増し、うち10人が65歳以上だった。宅配サービスの利用者には高齢



事故防止を呼びかけるチラシと商品を一緒に届ける「銀のまひ」の配達員(左)と墨田区亀沢2で(警視庁提供)

者が多いといい、配達もろくに注意を呼びかけて7日は宅配し「銀

のまひ」の配達員が墨田区で「事故が増えています」と声を掛けながらチラシを配った。

同庁の担当者は「高齢者に直接、事故抑止を訴えたい」と話している。【安藤いづ子】

路上で女性暴行バッグ奪い逃走 新宿・容疑者逮捕

路上で面識のない女性に暴行してバッグを奪ったとして、新宿署は7日、新宿区大久保1、飲食店店主、森本亮二容疑者(35)を強盗傷害容疑で逮捕したと発表した。容疑を認めているという。逮捕容疑は5月17日

午前3時15分ごろ、同区新宿7の路上で、帰宅中の女性(26)を背後から押し倒すなど暴行し、約1万1000円入りのバッグ(被害総額約16万7000円)を奪ったとしている。女性は頭を打つなどして軽傷を負った。

同署によると、森本容疑者は事件後、服を着替えて現場に戻り、通行人を装い女性に名刺を渡して「何かあったら連絡して」と声を掛けていた。「けがの程度などを確認するために戻った」と話して

「柚子果汁」(0088) 21-1155

## 国学院大で「和装デー」

### キャンパスで特別講義も

#### @大学

国学院大(渋谷区)は七夕の7日、浴衣で一日を過ごす「Was

羽田空港に設置された七夕のササの前で合唱する園児



## 浴衣姿の

ou Day(和装デー)を開催した。学



浴衣を着て「ヨリヨリ」を楽しんだ。学芸部が浴衣を着て「ヨリヨリ」を楽しんだ。学芸部が浴衣を着て「ヨリヨリ」を楽しんだ。

天気	洗濯	熱中症	紫外線
23区東部 気温31/22℃ 降水確率 20%	3	4	4
23区西部 気温32/22℃ 降水確率 20%	3	4	4
多摩 気温32/21℃ 降水確率 20%	4	4	4

# 東京

TOKYO

とうきょう支局

〒100-8051  
千代田区一ツ橋1の1の1  
03-3213-9701  
FAX03-3212-5186

購読・配達

フリーダイヤル  
0120-468-012  
(6~21時)

広告・折込

毎日広告社  
03-3213-3721  
毎日折込  
03-3208-8611